

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成28年5月11日	終期	平成31年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟市UIJ支援にいがたすまいリフォーム助成事業 UIJターンによる「新潟暮らし」を促進することを目的として、新潟県外からの移住・定住に併せて既存住宅の居住環境又は住宅機能の維持又は向上のための住宅リフォーム工事を行う者に対し、その費用の一部を補助する。						
款・項・目		土木費・住宅費・住宅総務費						
所属等		建築部 住環境政策課 住環境整備室 電話025-226-2815 (内線32816)						

年 度		28年度(1年目)		29年度(2年目)		30年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	20,000		15,000		10,700	
	決算(千円)	9,628		10,555		10,700	
補助率		1/2		1/2		1/2	
目 標		UIJターン世帯数 (28年度:27件 29年度:24件 30年度:17件) <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上					100.0%	17件
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上	63.0%	17件	70.8%	17件		
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		補助事業者が個人であるため、情報の公表は行ないません。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	×
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
		×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組>		
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 1年目は年度途中からの開始であったこと及び制度新設に伴う周知不足から目標未達成であった。2年目は周知不足から目標未達成であった。関係部署と連携して県外向けにPRしていく必要がある。			
	① 拡充・改善(補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止				
	①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること				
	3年目は目標を達成する見込みである。関係部署と連携しさらなる制度周知につとめ、引き続きUIJターン世帯へのリフォーム支援を行うことで、「にいがた暮らし」促進を図っていく。				